

# 2025 年度 第 1 回運営推進会議

2025 年 5 月 12 日 (月)  
地域密着型介護老人福祉施設  
越谷なごみの郷  
C 館 多目的室

## 運営推進会議の趣旨

### I. 運営推進会議の目的

1. 事業所運営の透明性の確保
2. サービスの質の確保
3. 事業所による「困り込み」の防止
4. 地域との連携の確保

### II. 地域密着型サービスの役割

- ① 本人本位の支援
- ② 継続的な支援
- ③ 地域で暮らし続けることの支援
- ④ 地域との支えあい等を理念とする地域密着型サービスは、入居者・利用者のより良い暮らしを着眼点に本人と地域との関係を断ち切らない支援

上記の役割を担うため、事業所と地域との良好な関係を築き、事業所が提供するサービスが、住民ニーズに即した価値のある地域資源として機能していく必要がある。利用者がどのような暮らしを望み、これからサービスを利用するかもしれない住民が何を期待しているのかを知らなければならぬ。

運営推進会議は、事業所と地域との関係をつなぐ一つの手段であり、地域密着型サービスを「事業所と地域住民とが一緒に育てていくことを目的に行っていく。

## 1. 介護老人福祉施設

### 【運営状況報告】

#### ● 介護老人福祉施設 3月12日～5月11日までの入居・退居状況

入居者	退居者	ショートステイ	在籍者
1名	1名	定員9名	29名

#### ● 平均年齢と平均介護度

平均年齢	平均介護度
86.9歳	3.9

#### ● 人員体制 人員配置基準(3:1)

入退職者・異動職員	地域密着型施設の職員数	現在夜勤可能職員数 夜勤専従
入職者=1名 退職・異動者=0名	19名(前回比 1名) 常勤換算数:13.0人 配置基準3:1割合(2.8:1)	夜勤可能職員数13名(4~6回) 夜勤専従2名(9回~11回) 夜勤配置2人配置

#### ● 教育・研修等

- ・法令に沿った研修を実施予定

#### ● 活動状況・予定

活動状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月24日寿司バイキングを実施し、大変好評でした。</li> <li>・SSにおいて月2回の出前をとる活動は継続しています。</li> <li>・4月15日いちご狩りに行きました、行けなかった方へお土産を買うなど、とても楽しい活動が出来ました。5月23日も実施予定です。</li> <li>・6月23日にSSにおいてうどん作りを予定しています。</li> </ul>
ユニット会議 リーダー会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月23日にユニット会議を実施。今年度の取り組みや利用者さんの支援内容について話し合いを行うことが出来ました。</li> <li>・ユニットリーダー会議は実施できませんでしたが、5月28日予定しておりユニットリーダー候補等の話し合いも行う予定です。</li> </ul>
研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月:食支援研修、看取り研修を実施</li> <li>・4月:感染症研修、BCP研修を実施</li> </ul>

●事故・苦情の発生状況

種別	件数	内 容
転落	2 件	<p>① 昼食準備中に、休憩から戻ってきた職員が椅子の下に座っている本人を発見。いつも傾き・ずり落ち姿勢、傾眠が見られるため、午前も午後も臥床して頂く対応へ変更した。</p> <p>② 夜間の巡回時に全裸でベッド横の床に座り込んでいる本人を発見。床は尿で水たまりが出来ていた。センサーのベッドを使用していたが遅番勤務者が臥床の際にセンサーをオンにするのを忘れていた。遅番者・夜勤者がセンサーがオンになっていることを確認することとなっていたができていなかった為、必ず行うよう再度周知しました。</p>
異食	0 件	
転倒	3 件	<p>① 椅子に座りテレビを見ていたが、職員が他利用者対応中に椅子から立ち上がりふらつき転倒。冷蔵庫へ向かおうとしていたが、振り向かないといけない座席配置だったため、他入居者対応に行く際の配置を変更しました。</p> <p>② 他利用者の居室へ向かおうとすると廊下から声が聞こえ、本人が転倒しているのを発見する。センサーがあつたが反応せずに気づくことが出来なかった。センサーの設置を継続することと、立ち上がり補助手すりを設置しました。</p> <p>③ 本人が他者と言い争い・腕をつかみ合っていた為、職員が間に入り本人が向きを変えようとした際に転倒された。本人が興奮状態にあるときは、付き添い介助を行い・早めに興奮してしまう可能性があると考えられた場合には、頓服薬を飲んでいただくよう対応を行います。</p>
薬	1 件	<p>① 職員が清掃中にソファ下で薬が落ちているのを発見。いつものものは不明、薬は落薬予防の為潰して提供する方法へ変更としました。</p>
外傷	1 件	<p>① SS：本人より夜間ポータブルトイレを使用する際にバランスを崩してしまいベッド脇に置いてあった車椅子に手をつけて体を支えたと報告あり。その際に左手首に 4cm 程度の内出血が確認されました。ベッド頭部の位置を変更し、ご自身でポータブルトイレに移動しやすいよう変更しました。また、ナースコールを押して頂けるよう声かけはしていますが、忘れてしまう場合がある為、センサーかコールマットも使用していきます。</p>
その他 (離設)	1 件	<p>① SS：7時15分本人がいないことに気づく。最終確認は7時に行っていました。各フロアへ連絡、捜索するも見当たらず、ご</p>

		<p>家族、警察へ連絡。12時20分頃越谷市谷中付近で発見。当日は5時に起床し、6時頃より他利用者居室に入り、他利用者さんと揉めている様子があり、居なくなった際に他利用者さんの居室の窓が空いておりそこから外へ出て行ってしまったと予測されます。対策は、各居室へご本人が利用の際のみファスナーロックを使用します。</p>
--	--	--

## 2025年度の目標

- ① ヒヤリハットを年間10件以上提案し、事故予防の対策を立案・実行する。
- ② 職員採用に関わる活動を年間10件以上行う。
- ③ ユニット会議において、介護計画書への提案を年間10件以上行う。
- ④ S S : ショートステイを継続利用して頂くため、環境作り・活動を年間8件以上行う。

## 運営推進会議の会議録

会議名称 : 2025年度 第1回運営推進会議  
事業所名 : 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷  
サービス種類 : 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護  
会議開催日時 : 2025年5月12日(月) 10時00分 ~ 10時30分  
会議開催場所 : 越谷なごみの郷

### 《運営推進会議出席者》

入居者	0名
入居者家族	0名
地域住民の代表	0名
知見を有する者	0名
地域包括支援センター職員	1名
事業者	8名

### 《議 題》

- 2025年3月12日～2025年5月11日までの活動状況の報告

### 《運営報告・活動状況等の報告》

- 資料参照

### 《ご家族や参加者からの要望、助言、意見等》

山田にて、運営推進会議の趣旨の説明

山田にて、第1回運営会議推進会議録資料に沿って、報告

参加者、説明に対し理解し了承する。

参加者からのご意見なし

### 《次回の会議》

- 次回議題

- ・ 2025年5月12日～2025年7月13日までの活動、状況報告
- ・ 運営等についての意見交換
- ・ 地域密着型サービスの主旨に基づいたサービス提供ができているかを基本に、地域活動を含め協議していく。

- 次回開催月日 2025年7月14日(月)

- 次回開催場所 越谷なごみの郷